

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月23日

計画の名称	河内長野駅周辺地区のまちづくり												
計画の期間	令和05年度 ~ 令和06年度 (2年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	河内長野市												
計画の目標	河内長野駅周辺地区は、河内長野市総合計画及び都市計画マスタープランにおいて、市の都市拠点として位置づけ、立地適正化計画においても都市機能誘導区域として位置づけている河内長野市の中心市街地であり、都市拠点を形成すべき地区である。しかしながら、現状の河内長野駅周辺地区は、高度経済成長期のモータリゼーションによる市民生活の広域化などの影響を受け、特に本市商業の中核であった長野商店街は空き家が多くを占めるなど、衰退した状況となっている。また、道路環境についても、都市計画道路河内長野駅前線の未整備など、歩いて暮らせるまちづくりへの対応が十分でない状況となっている。このような状況の中、本市の都市拠点としてふさわしいまちづくりを進めるため、平成29年に「河内長野駅周辺地区まちづくり方針」を策定。「河内長野駅周辺地区まちづくり方針」では、「安心・安全に暮らせる利便性の高いまち」、「都市機能が充実した活気のあるまち」、「市の玄関口にふさわしい、河内長野らしさが感じられるまち」という3つの将来像を定め、将来像の実現に向けた取組みとして、都市計画道路の整備や土地利用の促進を進めることとしている。そこで、「河内長野駅周辺地区まちづくり方針」の具体化を図るため、地域の方々との勉強会等を開催し、まちづくりの機運醸成及び合意形成を図るとともに、市街地再開発事業や土地区画整理事業等を含めた適切な事業手法及び区域の検討、都市計画道路河内長野駅前線の適切な幅員等について検討を行い、市街地整備に向けた計画案を策定することを目標とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	14	A	14	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	まちづくりに対する地権者の合意状況 まちづくりに対する地権者の合意形成人数を把握し、全体に占める割合を算出する。 (合意者数)/(地権者数)	0%	-	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	河内長野市	直接	河内長野市	-	-	都市再開発支援事業(河内長野駅周辺地区)	計画コーディネート業務	河内長野市						14		-	
												小計						14		
											合計						14			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					